

推進の柱に沿った主な施策

推進の柱1 P20

幼児教育専任指導主事・保育専門員による園訪問



鳥取県教育委員会には幼児教育専任指導主事が、鳥取県福祉保健部には保育専門員が配置されています。訪問を通して、園の現状と課題の把握、園内研修支援、小学校との連携推進、情報提供など、各幼稚園・保育所・認定こども園、地域の実態に応じた支援を行っています。

推進の柱2 P46

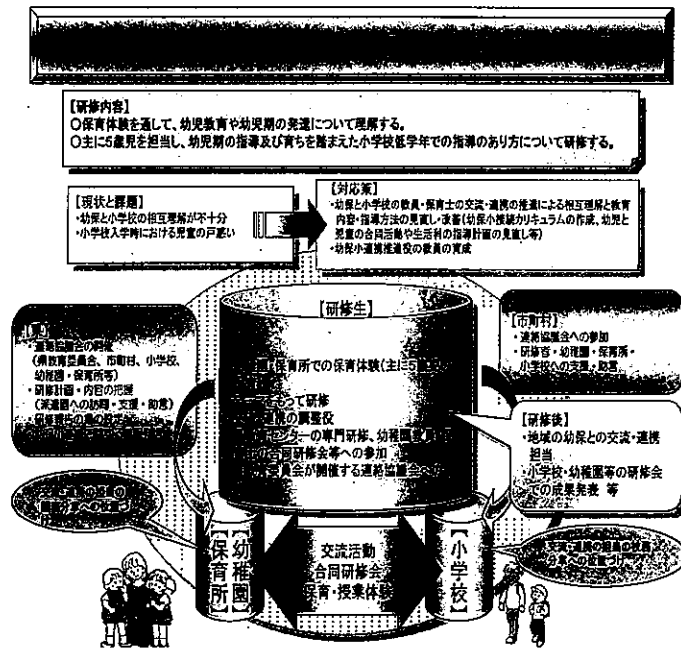
幼児教育・保育相互理解研修

幼保一体化への移行を踏まえ、希望する幼稚園・保育所の教職員が設置者の垣根を越えて、幼稚園・保育所・認定こども園・幼保一体化施設で行う1日以上、保育体験研修を支援します。

- ・施設見学
- ・保育参観・参加
- ・給食
- ・協議 他



推進の柱3 長期社会体験研修 P52



平成19年度から、小学校教員の幼稚園・保育所における1年間の保育体験研修を実施しています。幼児の発達や生活などについて学んだことが小学校での教育活動につながっていきます。

推進の柱4 P60

とっとり子育て親育ちプログラム

プログラムの構成と流れ

- うちとける(10分)**
・簡単なゲームなどで、初対面の緊張をほぐし、気軽に思いや考えが話せる雰囲気を作ります。グループ作りを兼ねることもあります。
- 話し合う(30分)**
・身近なテーマについて、自分の思いをシートに記入し、グループで意見交換を行う参加型学習です。家庭教育の悩みや情報を共有し、共感しながら、楽しく話し合いを進めます。
- 気づく(ふりかえる)(10分)**
・学習で気づいたことを個人やグループで振り返ります。他の人の感想を聞くことにより、自分の子どもとの関わり方を振り返り、新たな気づきが生まれます。保護者同士の一体感も深まり、ネットワークが生まれます。

子育ての悩みや課題を題材に、ワークショップや話し合いなどの楽しい時間を共有することで親同士のつながりを深め、家庭教育について学び合う仲間づくりを進めるものです。ファシリテータの研修を受けた人だけでなく、PTAの役員や教員・保育士等も進行できるようになっており、いろいろな場面で活用できます。

推進の柱5 P74

幼児教育関係者による意見交換

鳥取県幼児教育振興プログラムの進捗状況を的確に把握するとともに、施策が効果的に実施できるよう地域の幼児教育関係者や県関係課による意見交換の機会を設定します。



プログラム冊子は、各幼稚園、保育所、認定こども園、小学校などに配布しています。また小中学校課ホームページにも掲載しています。
<http://www.pref.tottori.lg.jp/30030.htm>

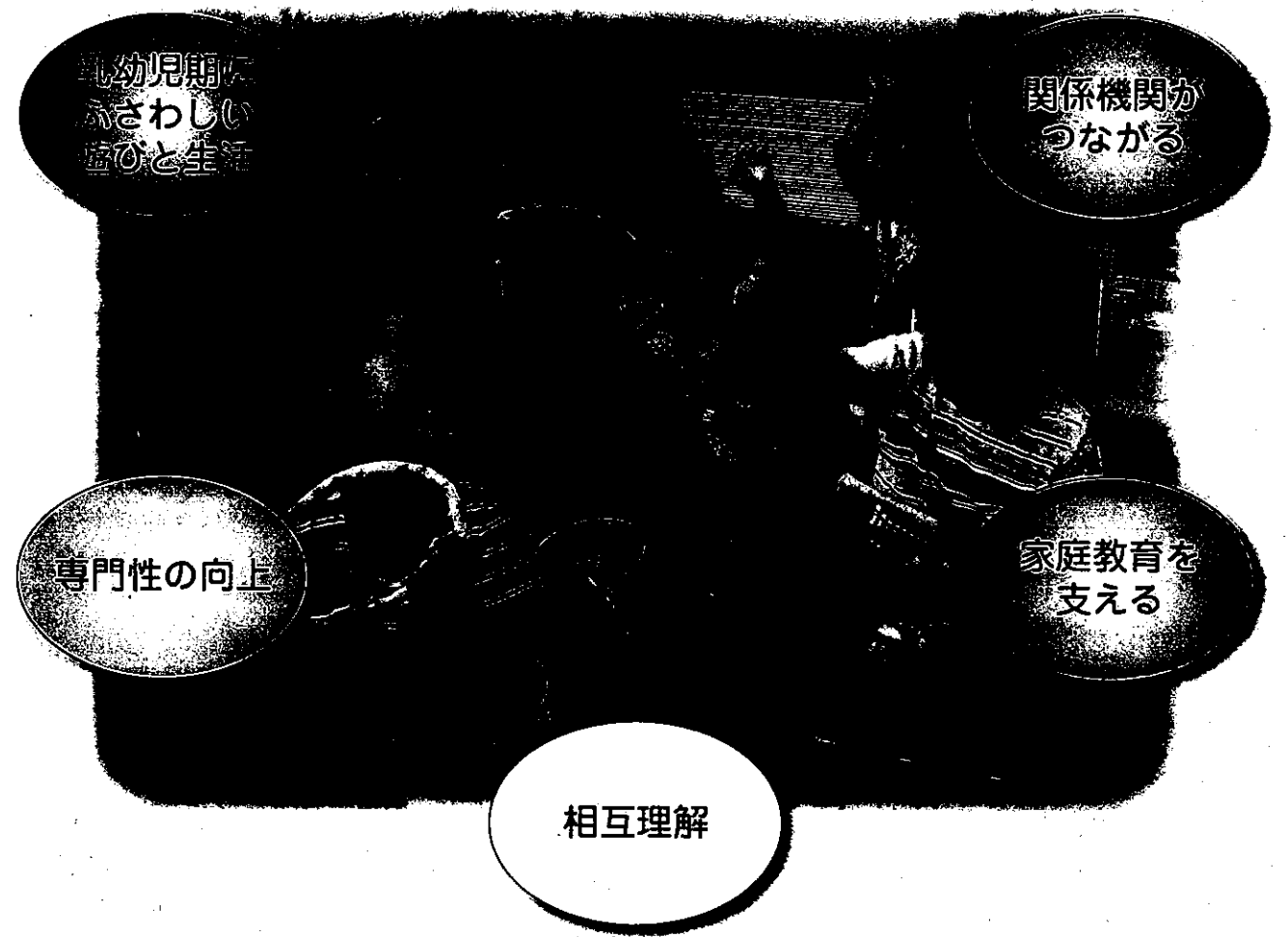
概要版

鳥取県幼児教育振興プログラム(改訂版)

遊びきる子ども

～鳥取県のめざす幼児の姿～

このプログラムは、県教育委員会が知事部局をはじめ関係機関と連携して、0歳から就学前の乳幼児に対する幼児教育・保育の充実を図るための取組を示すものです。



平成25年3月

鳥取県教育委員会

遊びは学び

めざす幼児の姿

遊びきる子ども

遊びの楽しさは、子どもが遊びたいという意欲から、自ら遊びだすことで始まります。そして、遊びこむことで、遊びの楽しさやおもしろさが深まったり広がったりしていきます。十分に遊びこむことが遊びきることにつながり、遊びきることで心地よい満足感や達成感を味わっていくのです。

この満足感や達成感といった自己充実感が自信となり、新たな遊びを生み出すエネルギーになるのです。このエネルギーが育つことで気持ちの切り替えにつながるのです。

1 幼児教育・保育内容の充実

P19

基本方針 (1) 幼稚園教育要領・保育所保育指針に沿った幼児教育・保育の展開

- 目標① 幼稚園教育要領・保育所保育指針の内容の理解推進
- 目標② 幼児教育・保育内容の充実
- 目標③ 学校評価・自己評価の実施

基本方針 (2) 幼児教育・保育環境の改善

- 目標① 幼児教育・保育環境の整備

基本方針 (3) 特別支援教育の推進

- 目標① 園内体制の整備
- 目標② 個別の(教育)支援計画の作成・活用

5領域について～指導のポイント～

健康な心と体づくり

自立心と人とのかかわる力

思考力の身生え

言葉の獲得

表現する力

P23

友達とたっぷり遊ぶ時間と場を保障し、心ゆくまで遊びきることができる環境を構成することが必要です。

わあ、楽しいなあ
こんなに深くなったよ

【驚き・感動】【満足感】
【楽しさ】【有能感】【充実感】

すごく大きい川にしようよ
いいね【共通の目的】

失敗してもあきらめない
【チャレンジ】

水を入れるよ【提案】【意欲】
くずれるからだめだよ【葛藤】
じゃあ、固まってからにする
【折り合いをつける】

おもしろそうだね
【興味関心】

汚れなんか気にしてられない
【夢中】【没頭】【集中】
【探究心】【真剣】

どうしてかな
どうすればうまくいくのかな
【気付き】【探究心】【試行錯誤】

相互理解

3 小学校教育との連携推進

P49

基本方針 (1) 連携・交流の体制づくり

- 目標① 幼児・児童の交流活動の推進
- 目標② 幼稚園・保育所・認定こども園・小学校教職員の連携・交流の推進

基本方針 (2) つながりを意識した幼児教育・保育内容の充実

- 目標① 接続期のカリキュラムの作成
- 目標② 地域における連携体制の整備

P50

スタートカリキュラムの例を掲載しています。

2 教員・保育士等の資質の向上

P39

基本方針 (1) 研修体制の整備

- 目標① 計画的・組織的な研修の推進
- 目標② 研修体系の整備

基本方針 (2) 研修内容の充実

- 目標① 課題に基づいた研修の充実
- 目標② 幼保一体化に向けた研修の充実

幼稚園・保育所等では、研修の体制を整備したり、研修の方法を工夫したりして、全教職員が共通理解のもと研修を進められるようにしましょう。

P44

関係機関がつながる

5 地域で支える幼児教育の推進

P73

基本方針 (1) 幼児教育関係組織の連携

- 目標① 連携体制の整備
- 目標② 市町村における幼児教育の充実に向けた政策プログラムの策定

基本方針 (2) 幼保一体化など新たな課題への対応

- 目標① 幼稚園・保育所・認定こども園の連携推進
- 目標② 認定こども園の充実

基本方針 (3) 地域に支えられた園づくりの推進

- 目標① 地域資源の活用

4 子育て・親育ち支援の充実

P59

基本方針 (1) 「親と子の育ちの場」の充実

- 目標① 多様な場を活用した交流機会の提供
- 目標② 保護者の育ちを応援する学びの機会の充実
- 目標③ 親と子の生活習慣づくりの支援

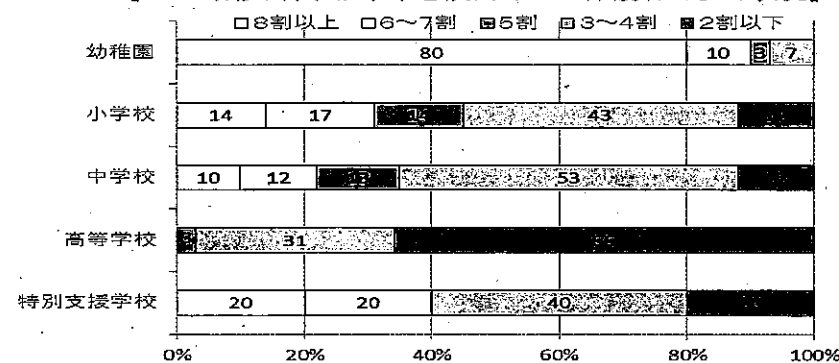
基本方針 (2) 子育て支援体制の充実

- 目標① 関係機関と連携した子育て支援体制の充実
- 目標② 家庭や地域における子育て支援体制の充実

基本方針 (3) センター的機能の整備

- 目標① 幼稚園・保育所・認定こども園におけるセンター的機能の充実

【PTA 研修会、学級学年懇談会等への保護者の参加状況】



就学後のPTA研修会、学級学年懇談会では、参加者が固定化し、参加人数も減少しています。保護者同士がつながる研修会や懇談会の工夫が求められます。

P60